

秋田の道路情報誌

LA ROUTE

ラルート

Vol.21

2002 SPRING

特集

国道108号・鬼首道路の 整備効果まとまる

シンポジウム

琴丘森岳IC～能代南IC開通記念・夕陽海岸道づくり 合同シンポジウム

ふるさとへつながる道

～高規格道路―都市の視点・地方の視点～

シンポジウム

秋田岩手街道フォーラム2001

～いま、峠からの発信～

保険調剤

金物通町山下



まねき鶏に誘われる道の駅。

比内地鶏を味わえる 北秋田郡 比内町 道の駅「ひない」



- 所在地／北秋田郡比内町扇田字新大堤下93-11
- 電話／0186-55-1000
- 物産販売／9:00～18:00(木曜休)
- レストラン／9:00～20:00(月曜休)
- 休憩所／9:00～19:00 ●トイレ／24時間

平成13年12月25日、国道285号沿いの比内町役場隣りに、秋田県内で21番目となる道の駅「ひない」がオープンした。比内町のイメージキャラクター「まねき鶏」の大きな看板が目印のこの道の駅は、三つの建物で構成されている。

中央の大きな建物は、共同福祉施設「ブルミエ比内」。研修室や町の特産である比内地鶏を使ったメニューが自慢のレストランがあり、吹き抜けのロビーには比内町の情報コーナーがある。

一方、左手にある木造平屋の建物は、平成13年8月にオープンした軽食・直売所「とっと館」。比内鶏の里らしいイー

ミングだ。ここでは、地元産の新鮮な野菜や自慢の加工品を販売している。この軽食コーナーでも、比内地鶏を気軽に味わうことができる。

そして、平成13年12月に完成したのが、ブルミエ比内の裏手にあるトイレ・休憩施設。平成14年4月以降、休憩室には、道路、観光、気象などの情報が得られるシステムが設置される予定だ。

大館能代空港から車で25分という場所にあるため、十和田湖や八幡平といった周辺の観光地の行き帰りに、道の駅「ひない」に立ち寄る利用客も多いという。



雨をついて神輿が行く。

秋田の祭り 北秋田郡 森吉町

行列が一日中地域を巡る 米内沢神社祭典



森吉町の米内沢神社は、薬師堂として天平元年(729)に社堂が寄進されたという記録があり、古くから村の鎮守として、近在の人々の信仰を集めていたと想像される。

米内沢神社の例祭は毎年5月8日。この日は朝から社殿内で神事が行われた後、境内で、その年の作物の豊凶を占う「お湯立て」が始まる。

続いて9時頃、神輿の行列が町内に繰り出す。笛や太鼓を先頭に、天狗の面をつけた猿田彦大神、氏子総代、お神輿、御幣を鞍に立てた神馬など、100人以上の行列が続く。途中、一行は

数カ所で神輿を止め、お祓いをするなどして、米内沢地区をくまなく巡る。沿道からは、ほぼ一日中歩きまわる行列を激励する声もあがり、このお祭りに対する地域住民の親しみを感じる。町内を練り歩いた後、昔、神社が建っていた場所である元屋敷を訪れ、神事を執り行う。その後、社殿前の土俵で奉納相撲が行われ、例祭は終わる。

宮司の鈴木正和さんは、「この例祭の日は雨になることが多いのですが、この日に雨が降らないと火災が多いというジンクスがあるので、少しは降って欲しいと祈ってます」と苦笑まじりに教えてくれた。